

群馬県農業農村整備計画

2020

（ぐんま水土里保全整備プラン）

～豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり～

【地域計画】 令和3年度 実績

【取組内容】

- 1 上細井中西部【前橋市】、境小此木東部【伊勢崎市】、中原及び笠張地区【渋川市】において区画整理工事を実施し、担い手へ2.3haの農地集積を行いました。
赤城南第2地区【渋川市】において、橋梁補修1(1)橋及び路面補修0.8(0.8)kmを行いました。
- 2 赤城大沼用水3期地区【前橋市】において、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させました。(1地区)
大正用水3期【前橋市、伊勢崎市】において、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事0.1kmを行いました。
山子田地区【榛東村、吉岡町】において、老朽化した揚水機2台の更新工事に着手しました。
相馬原地区【榛東村、吉岡町】において、農業用水路の老朽化対策0.8(0.8)kmを行いました。
- 3 前橋市、渋川市、榛東村、吉岡町等の防災重点ため池のハザードマップ作成4箇所と豪雨・地震対策の詳細調査箇所16(8)箇所を支援しました。
富士見【前橋市】及び榛名東部地区【榛東村、吉岡町】において、地域住民の健康被害を防止するため、石綿セメント管の布設替え工事0.9(0.4)kmを行いました。
- 4 前橋市ほか2市2町1村の4,648haの農地において、農地・農業用施設の維持・保全を行う取組を支援しました。



中原地区



赤城南第2地区



大正用水3期地区



飯土井町緑水会【前橋市】

重 天狗岩堰土地改良区と中群馬土地改良区の合併推進策について検討するワーキンググループを設置し、課題整理に取り組みました。

※**重**：地域の重点取組

【数値目標達成状況】

数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績					目標年
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	38	57	51 67	82 69				99
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	7	9	9	10 10 (1)				13
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	24	27	62 50	59 59				101
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	4,468	4,200	4,288 4,290	4,651 4,648				5,345

※文中及び表中の()書きは翌年度への繰越で内数

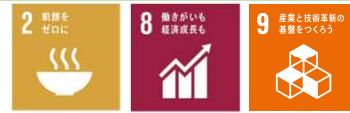
【今後の取組】

- 1 上細井中西部地区や赤城西麓地区【渋川市】等における、区画整備事業を契機とした農地集積の計画的な実施。
- 2 赤城西麓地区【沼田市ほか2市1村】における、農業水利施設長寿命化対策の実施。坂東大堰2期【前橋市他3市2町】、大正用水3期地区等における、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事の実施。相馬原地区における、農業用水対策の実施。
- 3 防災重点ため池における、ハザードマップ作成や豪雨・耐震対策詳細調査の支援。
富士見及び榛名東部地区における、石綿セメント管の布設替え工事の実施。
- 4 502haの農地における、多面的機能支払交付金活動組織の立ち上げの支援。
農業集落排水施設における機能強化事業等の支援

重 天狗岩堰土地改良区と中群馬土地改良区の合併に向けた統合整備検討会の立ち上げ等の支援。

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【中原地区】



- ・ 農作物を獣害から守るため、獣害対策横断工（粗目グレーチング）を設置しました。



中原地区における粗目グレーチングの設置状況

- ・ 中原地区では、シカやイノシシによる農作物の食害や農地の踏み荒らしなどの獣害被害が発生していました。
このため、害獣の地区内への侵入を防止するため、地区の外周を獣害柵で囲い、一般車両の通行があり獣害柵を設置できない道路については、獣害対策横断工（粗目グレーチング）を設置しました。

中部地域重点取組「土地改良区の体制強化」

【天狗岩堰土地改良区と中群馬土地改良区】



- ・ 天狗岩堰土地改良区と中群馬土地改良区の合併に向けた検討を円滑に進めるため、前橋市、高崎市、吉岡町及び関係土地改良区と「中群馬用水長寿命化対策ワーキンググループ」を設置し、合併に向けた支援策の検討を進めました。



中群馬用水受益における農地の実態調査

- ・ 管内土地改良区の体制強化を図るため、天狗岩堰土地改良区の維持管理計画書見直しを支援したほか、他の土地改良区についても、定款の変更などを支援しました。
- ・ 天狗岩堰土地改良区及び中群馬土地改良区の合併に向けた検討を円滑に進めるため、「中群馬用水長寿命化対策ワーキンググループ」を設置し、課題の整理等を通じた支援を行いました。
- ・ 中群馬用水受益農地の実態調査を実施し、合併に向けて台帳整理を支援しました。

【取組内容】

- 1 松義西部【安中市、富岡市】、笹川沿岸、牛田川除【藤岡市】及び宇田・一ノ宮地区【富岡市】において、担い手へ2.0haの農地集積を行いました。
吉田地区【富岡市】において、事業計画を取りまとめ、農林水産省へ事業採択申請を提出しました。また、集積促進計画書を策定しました。
- 2 神流川用水地区【藤岡市】について、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事の事業化に向け、調査を行いました。
- 3 大谷池及び牛秣貯水池【藤岡市】において、堤体下流側の耐震補強工事が完了しました。菖蒲ヶ沢溜池【富岡市】ほか8箇所において、ハザードマップ作成及び豪雨・地震対策の詳細調査を完了させました。
「ため池工事特措法」による調査及び対策工事の実施について関係市と調整を行いました。
- 4 高崎市ほか3市2町の2,568haの農地において、農地・農業用施設の維持・保全を行う取組を支援しました。



区画整理工事が完成した牛田川除地区の営農状況



神流川用水地区水路の鉄筋露出状況



堤体下流側の耐震補強工事が完了した大谷池



鑓川水系の事業化に向けた検討【高崎市、富岡市、藤岡市、下仁田町、甘楽町】

【重】 鑓川水系の農業水利施設において、早急な対策が必要な施設の国営事業化に向けた実施方針等について関係者と協議・調整を行いました。

※【重】：地域の重点取組

【数値目標達成状況】

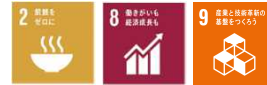
数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績				目標年	
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	36	58	49 67	61 73				73
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	2	2	2 2	2 2				3
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	9	10	14 14	18 23				32
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	2,668	2,637	2,702 2,642	2,705 2,568				3,116

【今後の取組】

- 1 牛田川除及び保美地区における区画整備事業の計画的な実施。吉田地区における区画整理工事の着手。
 - 2 神流川用水地区における基幹農業水利施設の長寿命化対策の計画的な事業化。
 - 3 大谷池の堤体上流側の耐震工事着手。天水ため池【高崎市】の調査着手。河振地区【甘楽町】の地すべり対策工事の着手。
 - 4 548haの農地において、多面的機能支払交付金活動組織の立ち上げを支援。
- 【重】 鑓川水系の農業水利施設について、国営事業化の推進。

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【牛田川除地区】



- ・計画的な事業推進により8,6haの区画整理工事をを行い、担い手へ12,6haの農地集積を行いました。

【集積率：38.4%】



— トマト、ナス — 大豆、ネギ、サトイモなど — イチゴ

牛田川除地区における区画拡大された農地の状況

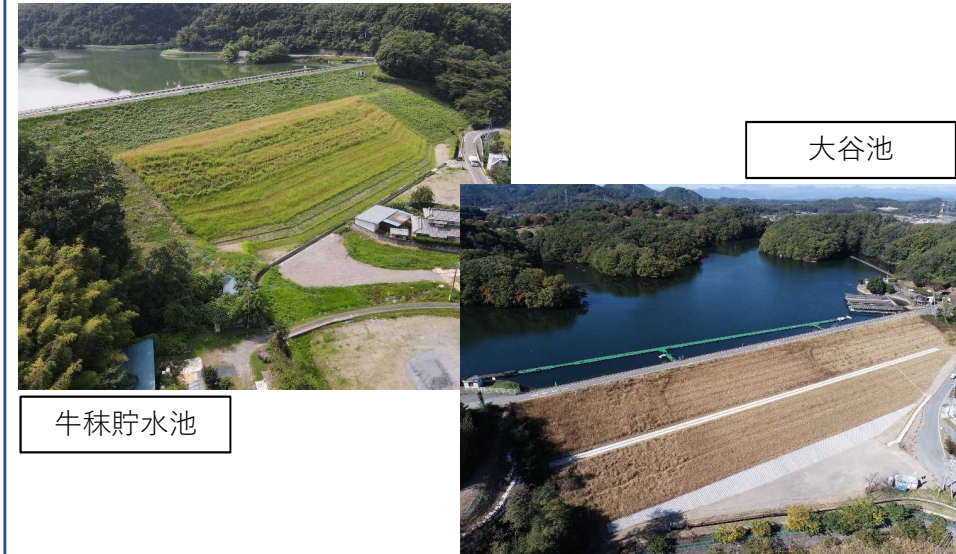
- ・水田においてイチゴやトマト、ナスなどの栽培が広がっており、高収益作物への転換が進んでいます。
- ・同様に大豆、ネギ、サトイモなどの作物転換も進んでいます。
- ・区画拡大によって効率的な営農が可能となり、生産コストの低減が実現しています。
- ・区画整理工事により、区画拡大や農道拡幅が実施され作業効率や利便性の向上が図られました。

3 安全安心な農村づくり

【大谷牛秣地区】



- ・大谷池及び牛秣貯水池において堤体下流側の耐震補強工事が完了しました。



牛秣貯水池

大谷池

- ・大谷池は、堤体下流法面保護工事をR2年度～R3年度にかけて実施しました。（堤体下流の耐震補強工事はR1年度～R2年度にかけて実施）
- ・牛秣貯水池は、堤体下流の耐震補強工事をR2年度～R3年度にかけて実施し、堤体下流法面保護工事をR3年度に実施しました。
- ・堤体の耐震化を順次行い、地震時における、人命、財産、地域の経済活動に影響する災害を未然に防止するとともに、農業用水の安定供給を図ります。

【取組内容】

- 1 干俣【孺恋村】及び仙之入地区【孺恋村】において、農道や防除用水施設の整備を実施し、担い手へ8.1haの農地集積を行いました。
榛名西麓1期【東吾妻町】及び大笹地区【孺恋村】において、農道機能の維持保全のため、路面補修0.6kmを行いました。
 - 2 (美野原2期地区【中之条町】)について、基幹農業水利施設「隧道」の改修工事0.04(0.03)kmを完成させました。
 - 3 梅沢貯水池【高山村】や広場貯水池【東吾妻町】等、管内10箇所の防災重点ため池について、豪雨・地震対策の詳細調査を完成させました。
 - 4 中之条町ほか3町2村の3,064haの農地において、農地・農業用施設の維持・保全を行う取組を支援しました。
- 重** 干俣及び仙之入地区の事業推進に併せ、地元農家へグリーンベルトや緑肥による表土流亡対策の重要性等を周知しました。

※**重**：地域の重点取組



新設した受水槽
(干俣地区)



完成状況
(美野原2期地区)



広場貯水池の豪雨・地震
対策の詳細調査



大笹地域の農地維持活動
【孺恋村】

【数値目標達成状況】

数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績					目標年
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	139	139	141 171	147 179				189
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	1	1	1 1	2 (1)				2
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	0	0	0 0	2 2				10
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	2,535	2,500	2,550 2,488	2,559 3,064				2,693

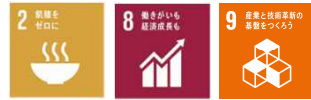
【今後の取組】

- 1 干俣、仙之入及び田代湯尻地区【孺恋村】における生産基盤整備事業の計画的な実施。
榛名西麓2期【東吾妻町】及び大笹地区における農道保全事業の計画的な実施。
干俣1期地区【孺恋村】における獣害防止柵の設置支援。
- 2 美野原3期地区における基幹農業水利施設の長寿命化対策工事の実施。土地改良区維持管理計画書の見直し支援。
- 3 防災重点ため池における劣化状況の詳細調査やハザードマップ作成の支援。
わらび峠地区における監視体制の構築。
- 4 上ノ原地域及び原地域の農地における多面的機能支払交付金活動組織の立ち上げ。
農業集落排水施設における機能強化事業等の支援。
- 5 判形地区【高山村】の「元気な地域づくり」整備構想作成。
重 干俣、仙之入及び田代湯尻地区の事業推進に併せた地元農家へのグリーンベルトや緑肥による表土流亡軽減対策の重要性等の周知。

※文中及び表中の()書きは翌年度への繰越で内数

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【干俣、仙之入地区】



- ・干俣地区で、防除用水管路 0.2 km 及び受水槽 2 基の設置工事及び仙之入地区で、農道 0.4 km の改良工事を行い、担い手への農地集積を推進しました。



新設した受水槽
(干俣地区)

整備をした農道
(仙之入地区)



- ・干俣地区において、パイプライン及び受水槽を整備したことにより、キャベツの防除作業の効率が改善されました。
- ・仙之入地区において、狭くて未舗装な農道を整備したことにより、大型トラクターの通行が容易になり、営農の効率が上がりました。

2 持続的な農業用水の安定供給

【美野原 2 期地区】



- ・美野原 2 期地区において、基幹農業水利施設「隧道」36.6 m の改修工事を行いました。



改修を終えた隧道と掛樋と管理道路

- ・掛樋直下流の隧道を開削により改修し、併せて工事用道路を管理道路として整備しました。
- ・これにより、美野原地区の農業用水を安定供給するとともに、維持管理に係る労力が軽減されました。

【取組内容】

- 1 牛の平地区【片品村】及び上宿原地区【川場村】において、区画整理工事を実施し、3.6haの農地集積を行いました。
 - 2 追貝平1期地区【沼田市】において、基幹農業水利施設の対策工事の事業化に向け、調査を行いました。
 - 3 池田地区「池田ため池」【みなかみ町】において、耐震対策工事を完了させました。沼田西部地区「沼田西部2号貯水池」及び「相沢貯水池」【沼田市】において、劣化状況評価を支援しました。
 - 4 沼田市ほか1町3村の3,731haの農地において、農地・農業用施設の維持・保全を行う取組を支援するとともに、沼田平地域において新規地区の推進を行いました。みなかみ町真沢、藤原及び川場村富士山地区において、棚田（畑）保全活動を支援しました。
- 【重】 赤城北ろく用水の赤城原及び北ろく赤谷地区【沼田市、昭和村】において、石綿セメント管の布設替え工事12.9（7.9）kmを行いました。



牛の平地区実施状況



追貝平1期地区劣化状況



池田地区の完成状況



一般社団法人WASAWASAの棚田保全活動【川場村】



【重】 赤城原地区の整備状況

【数値目標達成状況】

※【重】：地域の重点取組

数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績					目標年
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	2	2	2	13				20
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	3	3	4	4				6
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	2	4	28	28				28
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	3,465	3,597	3,584	3,685				3,784
【重】石綿セメント管の布設替え完成延長【km】	1.6	3.1	5.6	13.0				36.0
			4.3	17.2			(7.9)	

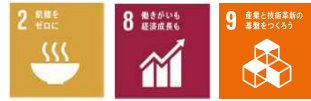
【今後の取組】

- 1 牛の平及び上宿原地区における区画整備事業の計画的な実施。
 - 2 追貝平1期地区における基幹農業水利施設の長寿命化対策工事の着手。
 - 3 管内防災重点ため池の劣化状況評価の実施。鎌田【片品村】、権現及び藤塚地区【みなかみ町】における対策工事に向けた調査の実施。
 - 4 赤谷川沿岸地域における多面的機能支払交付金活動組織の立ち上げ支援。真沢地区等における棚田（畑）保全活動の支援。農業集落排水施設における機能強化事業等の支援。
- 【重】 北ろく赤谷地区における石綿セメント管の布設替え工事の実施。

※文中及び表中の（ ）書きは翌年度への繰越で内数

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【上宿原地区】



- ・ 6. 3 haの区画整理工事の完了及び、5. 1 haの担い手への農地集積を支援しました。



上宿原地区における区画整理工事の完了状況

- ・ 年度当初に開催された営農検討会において、事業主体の川場村、県関係部局及び農地中間管理機構により、農地集積の最終計画がとりまとめられました。
- ・ 区画整理工事により、区画拡大や農道幅が実施され収益性の高い大規模経営可能なほ場が完成しました。
- ・ また、担い手への農地集積のための転貸手続きが完了し、次年度から農地の利用が可能となりました。

重 石綿セメント管敷設替えの計画的な実施

【赤城原地区】



- ・ 赤城北ろく用水赤城原地区において、8. 0 (4. 2) kmの石綿セメント管布設替え工事を実施しました。



赤城原地区における石綿セメント管の撤去状況

- ・ 県営農村地域等防災減災事業（特定農業用水路等特別対策事業）赤城原地区において、8. 0 kmの石綿管布設替え工事を実施しました。
- ・ 石綿管の一部は、農地を縦断し、かつ浅埋設であったため営農に支障を来していましたが、これを撤去し、道路下に移設（新たに塩化ビニル管を埋設）することで効率的かつ安全安心な営農が可能となりました。

【取組内容】

- 1 緑町地区【太田市】において、区画整理工事に着手しました。
また、五箇谷【板倉町】、下江黒【明和町】及び城沼水路地区【館林市、板倉町】において、区画整理工事等を実施し、担い手へ16.3haの農地集積を行いました。
宝泉【太田市】及び城沼地区【板倉町】において、水路改修や畦畔除去等による区画拡大17.5(8.5)haを支援しました。
 - 2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事について、藤川用水地区【邑楽町】を完成させ、藤川用水2期地区【邑楽町】に着手しました。
 - 3 防災重点ため池の早川貯水池【みどり市】、鹿の川沼【みどり市】などにおいて、豪雨・地震対策の詳細調査を完了させました。
奥沢下沼【桐生市】において、防災重点ため池の豪雨・地震対策工事を完成させました。
 - 4 太田市ほか3市5町の4,940haの農地において、農地・農業用施設の維持・保全を行う取組を支援しました。
太田市及び館林市の3地区において、多面的機能支払交付金の活動組織の設立を支援し、活動が開始されました。
- 重** 尾島東部地区【太田市】において、生産基盤整備着手に向けた地元説明会の実施や営農計画策定に着手しました。



五箇谷地区の集積状況



対策工事を実施した藤川用水地区



豪雨・地震対策工事が完成した奥沢下沼



野辺地区の資源向上活動【館林市】

※**重**：地域の重点取組

【数値目標達成状況】

数値目標	基準年	実績	上段：計画／下段：実績					目標年
	H30		R1	R2	R3	R4	R5	
1 生産基盤整備事業を契機に担い手へ集積する農地面積【ha】	40	75	55	93				137
			90	106				
2 基幹農業水利施設の長寿命化対策工事を完成させる地区数【地区】	1	2	3	3				5
			3	4(1)				
3 ハザードマップの作成及び豪雨・地震における詳細調査を完了させる防災重点ため池数【箇所】	10	19	22	22				26
			21	22				
4 農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積【ha】	4,612	4,619	4,785	4,956				5,062
			4,809	4,940				

【今後の取組】

- 1 五箇谷、下江黒、城沼水路及び緑町地区における区画整備工事の計画的な実施。
飯野北部地区【板倉町】における畦畔除去等による区画拡大による営農条件改善の支援。
 - 2 藤川用水2期及び利根加用水2期地区【館林市、千代田町】における、基幹農業水利施設の長寿命化対策工事の計画的な実施。
 - 3 寺ヶ入溜池【太田市】及び湯之入上溜【太田市】における豪雨・地震対策工事の完了。
西長岡ため池【太田市】における地震対策工事の推進。
 - 4 太田市における多面的機能支払交付金活動組織の立ち上げ。
農業集落排水施設における機能強化事業等の支援
- 重** 尾島東部地区における生産基盤整備の推進。

1 農業の収益性向上を図る生産基盤整備

【下江黒地区】



・計画的な事業推進により、10haの区画整理工事をを行い、担い手へ18.1haの農地集積を行いました。【集積率：74%】



ほ場整備により畑地転換し集積された農地

工事実施前
小区画で耕作条件の悪い農地

ほ場整備後の担い手による高収益作物栽培

下江黒地区における区画整理工事の状況

- ・区画整理工事により、区画拡大や農道拡幅及び畑地化を実施したことにより、収益性の高い大規模経営可能なほ場が完成しました。【10ha】
- ・区画整理が完了したほ場等において、担い手への農地集積を行いました。【18.1ha】

重 農業の収益性向上を図る生産基盤整備の推進

【尾島東部地区】



・地域農業の課題解決に向けた生産基盤整備を推進しました。【82ha】



地元説明会
ほ場整備構想の説明、土地利用・営農・換地に係る意向調査の実施



推進協議会だよりによる合意形成の促進



ほ場整備イメージ図

尾島東部地区における事業推進の状況

- ・ほ場整備構想の地権者説明、土地利用・営農・換地に係る意向調査を実施しました。【9集落】
- ・「尾島東部地区推進協議会だより」を発行し、事業化に向けた合意形成を進めました。
- ・意向調査を基にして、営農計画策定に着手しました。